

※対面形式により開催します。

・定員は対面 100 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。

個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。

・土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育(CPD)に関する参加証明書を交付します。

なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。

・不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

※対面形式の会場がいつもと異なりますのでご注意ください。

(1) キャンパス内は完全禁煙です。

(2) 構内のご入構に際しましては、国道 208 号線(南部バイパス)よりご進入いただき最初の交差点を左折。ゲートにて入構券をご落掌の上、ご入構ください。ご出構の際に入構料金として、入構から 1 時間毎に 100 円加算されます。最大料金の設定はありません。ゲートにおいて領収書の取得が可能です。ご出構の際は南部バイパス方面、または佐賀大学西門(佐賀市営バス停「佐大西」)方面に向けてご出構が可能です。

令和 6 年 12 月 吉日

各 位

軟弱地盤研究会（第 200 回）のご案内

共 催：軟弱地盤研究会(会長 日野剛徳)

佐賀大学理工学部理工学科都市工学部門

第 200 回を記念し、研究会の後、懇親会を開催します。奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

日 時：令和 7 年 1 月 22 日（水）

【研究会】 15:00～17:00（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

※開始時間がいつもより 1 時間遅くなっていますのでご注意ください。

【懇親会】 17:30～19:30

※会費(2,000 円)が必要です。

場 所：

【研究会】 佐賀大学本庄キャンパス 理工学部 6 号館 DC 棟 1 階都市大講義室

<https://www.saga-u.ac.jp/gaiyo1/campusmap/> （※マップ中 ピンク○29 番建物の 1 階です）

【懇親会】 佐賀大学本庄キャンパス かささぎホール

<https://www.saga-u.ac.jp/gaiyo1/campusmap/> （※マップ中 青○53 番建物の 2 階です）

話 題：道路切土のり面の減災・防災に向けてー地域性を反映した技術指針(案)と健全性評価の可能性ー

講演者：九州大学名誉教授/(一社)九州建設技術管理協会 学術顧問・理事 安福 規之 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

切土のり面は、道路土工構造物として位置づけられるものの、地形や地質など安定性に関する不確定な要因が多く存在し、長期的な安定を図るためには橋梁・トンネル等の人工構造物とは異なった配慮が必要とされる。

こうした問題意識の中で、のり面を安定的に建設するための技術指針について検討が重ねられ、この 3 月に佐賀国道事務所管内の自動車道ののり面を対象としたひとつの技術指針(案)がまとめられた。

本講演では、本指針(案)の基本的な考え方である「一体性を持った後戻りを許容した調査・設計、施工およ

び維持管理の仕組みの導入」について主にお話しし、道路切土のり面の地域に根差した減災・防災のあり様について考えたい。

※参加希望の方は 1/15（水）・12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：

【研究会】当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。
それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

【懇親会】会員・非会員に関係なく会費 2,000 円 ※定員 40 名程度

=====

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容 (Kirekawa Toshihiro)

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 (公財) 佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603

=====